

サンケイ化学 農薬登録情報

ST ダコニール 1000

TPN 水和剤

登録番号：農林水産省登録第 21759 号（登録会社：住友化学株式会社）

有効成分：TPN・・・40.0% 殺菌剤分類：**M5**

毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）

販売エリア：熊本県・宮崎県

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社取扱い商品「ST ダコニール 1000」は令和 4 年 6 月 22 日付で下記の内容を適用拡大いたしました。

【適用病害虫の範囲または使用方法変更の内容】

- ・作物名「きゅうり」の使用方法「散布」の、本剤の使用回数を「12 回以内」、TPN を含む農薬の総使用回数を「14 回以内（土壌灌注は 2 回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 12 回以内）」に変更する。
- ・作物名「きゅうり」の使用方法「土壌灌注」の、TPN を含む農薬の総使用回数を「14 回以内（土壌灌注は 2 回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 12 回以内）」に変更する。
- ・作物名「きゅうり」の使用方法「常温煙霧」の、本剤の使用回数を「12 回以内」、TPN を含む農薬の総使用回数を「14 回以内（土壌灌注は 2 回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 12 回以内）」に変更する。
- ・作物名「トマト」の使用方法「散布」の、TPN を含む農薬の総使用回数を「6 回以内（土壌灌注は 2 回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 4 回以内）」に変更する。
- ・作物名「トマト」に、適用病害虫名「すすかび病、葉かび病、褐色輪紋病」、希釈倍数「33 倍」、使用液量「10 ℓ/10a」、使用時期「収穫前日まで」、本剤の使用回数「4 回以内」、使用方法「常温煙霧」を追加する。
- ・作物名「トマト」の使用方法「土壌灌注」の、TPN を含む農薬の総使用回数を「6 回以内（土壌灌注は 2 回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計 4 回以内）」に変更する。
- ・作物名「ばれいしょ」の適用病害虫名「疫病、夏疫病」に、希釈倍数「8 倍」、使用液量「1.6 ℓ/10a」、使用時期「収穫 7 日前まで」、本剤の使用回数「5 回以内」、使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「ばれいしょ」の適用病害虫名「疫病、夏疫病」に、希釈倍数「16 倍」、使用液量「3.2 ℓ/10a」、使用時期「収穫 7 日前まで」、本剤の使用回数「5 回以内」、使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「しょうが」の適用病害虫名「白星病」に、希釈倍数「16 倍」、使用液量「3.2 ℓ/10a」、使用時期「収穫 14 日前まで」、本剤の使用回数「5 回以内」、使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「ピーマン」の適用病害虫名「うどんこ病」の希釈倍数に、「50 倍」、使用液量「10 ℓ/10a」、使用時期「収穫前日まで」、本剤の使用回数「3 回以内」、使用方法「常温煙霧」を追加する。
- ・作物名「ブロッコリー」の TPN を含む農薬の総使用回数を「3 回以内（土壌灌注は 1 回以内、散布及び無人航空機散布は合計 2 回以内）」に変更する。
- ・作物名「キャベツ」の TPN を含む農薬の総使用回数を「3 回以内（は種又は定植前の土壌混和は 1 回以内、散布、無人航空機散布及びエアゾル剤の噴射は合計 2 回以内）」に変更する。
- ・作物名「ねぎ」の TPN を含む農薬の総使用回数を「4 回以内（土壌灌注は 1 回以内、散布及び無人航空機散布は合計 3 回以内）」に変更する。

【適用病害虫名および使用方法（今回の適用拡大に該当する作物のみ記載）】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
きゅうり	べと病 炭疽病 うどんこ病 灰色かび病 黒星病 褐斑病	1000倍	100～300ℓ /10a	収穫前日 まで	12回以内	散布	14回以内 （土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計12回以内）
トマト	疫病 輪紋病 葉かび病 炭疽病 灰色かび病 すすかび病 うどんこ病 褐色輪紋病	1000倍	100～300ℓ /10a	収穫前日 まで	4回以内		6回以内 （土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内）
ばれいしょ	疫病	500～1000倍	100～300ℓ /10a	収穫7日前 まで	5回以内	無人航空機 による散布	5回以内
	夏疫病	1000倍	100～300ℓ /10a				
	疫病 夏疫病	8倍 16倍	1.6ℓ/10a 3.2ℓ/10a				
しょうが	白星病	1000倍		収穫14日 前まで			
	紋枯病 白星病						
ブロッコリー	べと病	1000倍	100～300ℓ /10a	出蕾前 但し、収穫 21日前まで	2回以内	散布	3回以内 （土壌灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計2回以内）
キャベツ	べと病 根朽病			収穫14日 前まで			3回以内
ねぎ	黒斑病 べと病 小菌核腐敗病 葉枯病 さび病						

【土壌灌注として使う場合】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
きゅうり	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	1000倍	3ℓ/㎡	は種時又は活着後 但し、定植 14日後まで	2回以内	土壌灌注	14回以内 (土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計12回以内)
トマト							6回以内 (土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内)
ねぎ		500倍	0.5ℓ/㎡ セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5ℓ) 当り0.5ℓ	出芽揃い後(出芽3日後から10日後まで)	1回		4回以内 (土壌灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計3回以内)
ブロッコリー	根こぶ病	1000倍	3ℓ/㎡	定植時			3回以内 (土壌灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計2回以内)

【常温煙霧として使う場合】

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所	べと病	33倍	10ℓ/10a	収穫前日まで	12回以内	常温煙霧	14回以内 (土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計12回以内)
トマト		すすかび病 葉かび病 褐色輪紋病	33倍	10ℓ/10a	収穫前日まで	4回以内	常温煙霧	6回以内 (土壌灌注は2回以内、散布、常温煙霧、くん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内)
ピーマン		うどんこ病	50倍	10ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	3回以内

【使用上の注意事項等の変更】

●追加事項

- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。
 - ① 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ② 散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ④ 散布薬液の飛散によって動植物及び自動車の塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑤ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。

なお、ご使用にあたっては商品に貼付してあるラベルをご参照ください。



サンケイ化学株式会社

